

「東日本大震災 3 周年シンポジウム」を開催しました(2014/3/9)

テーマ：東日本大震災，避難行動，実践的防災学

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/houkokukai/3years.html>

3月9日(日)，トラストシティカンファレンス仙台で「東日本大震災3周年シンポジウム：命を守るー巨大複合災害への初動対応ー」(主催：東北大学災害科学国際研究所)を開催しました。本シンポジウムは，当研究所の前身である東北大学防災科学研究拠点による報告会から数えて6回目となります。会の冒頭では，参加者全員による1分間の黙祷のあと，本学の里見進総長と当研究所の平川新所長から開会の挨拶がありました。

第1部では，記念講演として(財)不動産適正取引推進機構総括研究理事の小滝晃氏による「東日本大震災(地震・津波)の初動・応急対応とその教訓」，日本放送協会NHKスペシャル震災ビッグデータディレクターの阿部博史氏による講演が行われました。第2部では，当研究所の今村文彦副所長をコーディネータとしてパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは，阿部氏(前掲)，小滝氏(前掲)，名古屋大学減災連携研究センター・廣井悠准教授，東北大学情報科学研究科・桑原雅夫教授，東北大学医学系研究科(災害放射線医学分野兼任)・細井義夫教授が参加し，それぞれの立場から巨大複合災害の際の避難行動における問題提起がなされ，今後の在り方について活発に議論が行われました。また会場内では，当研究所の各研究部門における活動を紹介するポスター展示も行われ，各部門の代表が来場者からの質問に応じました。

総合司会は，遠田晋次教授が担当し，源栄正人教授が閉会の挨拶をしました。当日は，一般，民間，企業，官公庁，大学，報道機関等あわせて約200名の方が来場されました。



小滝 晃 氏



阿部 博史 氏



廣井 悠 准教授



桑原 雅夫 教授



細井 義夫 教授



会場の様子



パネルディスカッション